

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ		計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課	
【基本方針Ⅰ】 子どもの読書機会・環境の充実と読書活動の啓発											
1	(1)	ア	P22	家庭・ 地域での 推進	【ブックスタート事業】 こども健康センターで実施している4か月児健康診査において、ブックスタートを実施し、保護者に乳幼児期からの絵本を介した親子のふれあいの大切さについて伝えます。あわせて、絵本の紹介や読み聞かせ、市立図書館の利用案内やリーフレットの配付、行事の案内等を行い、保護者への啓発を行います。 また、保健師の訪問指導や地区活動等を通じて、啓発に努めます。	新型コロナウイルスの感染動向に注意しつつ、感染症予防対策を講じながら、4か月児健康診査においてブックスタートの場を設け、啓発に努めます。 また、引き続き家庭訪問等の機会を活用した啓発に努めます。	4か月児健康診査の中でブックスタートの場を設け、啓発に取り組みました。引き続き、感染症予防対策を講じた中での実施となったため、保護者に絵本を手にとって見てもらうことはできませんでしたが、スタッフから絵本の内容を紹介することにより、可能な限り啓発に努めることができました。 また、保健師が家庭訪問等の機会を活用し、ブックスタート事業の啓発に努めました。	継続	新型コロナウイルス感染症の5類移行後の動向に注意しつつ、感染症予防対策を講じながら、引き続き4か月児健康診査においてブックスタートの場を設け、啓発に努めます。 また、家庭訪問等の機会を活用した啓発に引き続き努めます。	継続	子育て支援課
2					4か月児健康診査時のブックスタートで絵本を手渡すとともに、引き続き啓発ちらしを配布し、絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝えます。	前年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、実施しました。読み聞かせや集団での説明ができない中、ブックスタートについての啓発動画を紹介するちらしの配付も継続して行いました。実施方法等について子育て支援課と連携しながら、絵本を介した親子のふれあいの大切さをより伝えていけるよう検討する必要があります。	継続	4か月児健康診査時のブックスタートで絵本を手渡すとともに、引き続き啓発ちらしを配布し、絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝えます。 こども健康センターでの絵本配布数 : 2,248冊 センターでの未受診者図書館受け取り : 10冊 配付数合計 : 2,258冊	拡大	中央図書館	
3	(1)	イ	P22	家庭・ 地域での 推進	【読み聞かせ会・講演会・講座の開催】 各施設で、読書のきっかけづくりとなる行事を行います。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を注視しながら、学童保育室と連携した読み聞かせを行います。	ローズWAMまつりにおいて、登録サークルによる読み聞かせを実施しました。 学童保育室と連携した読み聞かせはコロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送りました。	継続	講座等に関連したテーマで特集展示を行い、講座に参加した人の読書のきっかけづくりを行います。 登録サークルによる実施の他、一時保育時に実施するなど、読み聞かせの取組を広げていきます。	継続	人権・男女共生課
4					感染拡大状況を注視しながら、人権・男女共生課と連携しての出前読み聞かせを行います。指導員会議において、読み聞かせを実施している学童保育室の情報共有を行い、取組を広げていきます。	新型コロナウイルス感染症の感染状況から、人権・男女共生課と連携した出前読み聞かせは実施しなかった。指導員会議の回数や議題も限定したため情報共有はできなかったが読み聞かせは各学童保育教室で継続している。	継続	人権男女共生課と連携をした読み聞かせを行います。指導員会議において、読み聞かせを実施している学童保育室の情報共有を行い、取組を広げていきます。	継続	学童保育課	
5					川端康成文学館では中・高校生むけの川端作品読書講座を検討しています。	感染症拡大防止対策のため、今年度は実施できませんでした。	継続	川端康成文学館では中・高校生むけの川端作品読書講座を検討しています。	継続	文化振興課	
6					継続して子どもセミナー開始前・終了後に紙芝居の読み聞かせを行う。 公民館での子供の読書に関する講習会等の開催に向けて、引き続き働きかけを行います。	上中条青少年センターでは、子どもセミナーでの開始前・終了後に紙芝居の読み聞かせを行う予定でしたが新型コロナウイルス感染症の影響により、実施ができませんでした。 公民館では、計画されていた読書に関する講座・講習会は2館で開催されました。	継続	子どもセミナーにおいて、絵本作りの講座を設け子ども達に本との関わりをもつ機会の提供に努めます。 公民館でも子どもの読書に関する講習会等の開催に向けて、引き続き働きかけを行います。	継続	社会教育振興課	

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課		
7	(1)	ウ	P22	家庭・地域での推進	【子どもの本のコーナーの充実】 各施設では、図書の購入や市立図書館からの団体貸出やリサイクル図書の活用により、子どもの本のコーナーの充実を図るとともに、利用しやすい環境整備に努めます。	生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。また、きらめきフェスタ2022において、図書館コラボのコーナーを企画し読書が推進されるように努めます。	生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように取り組みました。また、きらめきフェスタ2022において、図書館コラボのコーナー（①プラバンづくり、②おはなし会、③移動図書館）を実施しました。	継続	引き続き、生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。また、きらめきフェスタ2023において、図書館コラボのコーナーを企画し読書が推進されるように努めます。	継続	文化振興課
8					ローズWAMでは親子講座に関連したテーマで特集展示を行い、参加した人の読書のきっかけづくりを行います。季節・トピックス等に応じた配架本の入替え、大人・子ども向けの本のゾーニング等を継続しながら、施設の特性及び趣旨に沿った資料の訴求を図ります。各いのち・愛・ゆめセンターでは、引き続き図書コーナーの子ども本の充実に努めます。	キッズコーナーを常設し、男女共同参画に関連する絵本等を開架するとともに、毎月テーマを定めて情報掲示並びに選書を行い、施設の特性及び趣旨に沿った資料の訴求を図りました。	継続	毎月の展示テーマとの連携やトピックスを反映させた、興味を持って手に取ってもらえるような選書に努めてまいります。	継続	人権・男女共生課	
9					市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めます。	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めました。	継続	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めます。	継続	ことば政策課	
10					春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付します。各学童保育室に本の購入を促していきます。	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付しました。各学童保育室で241冊の本を購入しました。また、中央図書館と連携し、リサイクル資料の譲受を受け児童が本に親しむ機会の充実に努めました。	拡充	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付します。本の購入や中央図書館との連携により、児童が本に親しむ機会の充実に努めます。	継続	学童保育課	
11					継続して利用者が読書に親しめる環境づくりに努めます。また、中央図書館と連携し、図書コーナーの充実に努めます。	上中条青少年センターでは10冊の書籍を新たに購入し、図書コーナーの充実に努め利用者が読書に親しめるような環境づくりに努めました。	継続	継続して利用者が読書に親しめる環境づくりに努めます。	継続	社会教育振興課	
12					分室移転に伴い、相談室等の確保のため、待合室を閉鎖したことから、待合室設置の図書コーナーに代わる新たな取組を検討します。	分室移転に伴い、相談室等の確保のため、待合室を閉鎖いたしました。	廃止	廃止	廃止	教育センター	
13	(1)	エ	P23	【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 川端康成文学館では、小・中学生、高校生向け文学講座の開催を検討するなど、子どもたちの来館を働きかけ、川端康成及び作品への興味を促します。富士正晴記念館では、子どもたちにリーフレットを配布するなど、子どもたちが親しみをもてるよう、富士正晴及び作品の紹介・普及に努めます。	引き続き、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加えて、川端康成と茨木の関係を紹介する子ども向け動画を順次公開し、またクイズなどで展示に興味を持てるようにします。	川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布と、子ども向け動画の作成・公開を継続中です。また、夏休み企画では、展示を見て回り答えを書き込むことで川端康成についての理解を深めるクイズを作成し、実施しました。	継続	引き続き、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加えて、川端康成と茨木の関係を紹介する子ども向け動画を順次公開します。またクイズや夏休み企画中のワークショップ（しかけ絵本作り）などで展示に興味を持てるようにします。	継続	文化振興課	
14					クイズや塗り絵など子ども向けの行事を開催し、富士正晴やその作品について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	富士正晴記念館では11月に「富士さんのおうちまちがいさがし」を開催し、子ども51名を含め109名の参加がありました。正解した先着50名には「富士さんの絵すごろく」を配布しました。	継続	クイズや塗り絵など子ども向けの行事を開催し、富士正晴やその作品について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	継続	中央図書館	

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ		計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課	
15	(2)	ア	P23	保育所（園）・幼稚園・認定こども園等での推進	【読書の習慣化への取組】 絵本コーナーの充実を図り、本を読む環境を整えます。また、子どもの興味や季節、年齢に応じた本の読み聞かせを行います。絵本だよりを発行し、保護者への啓発に努めます。	所・園において、継続した読み聞かせを実施します。コロナ感染状況をみて適切な絵本の貸し出しや活動を実施し、さらに絵本に親しむ機会を啓発します。	所・園において継続した読み聞かせは実施することができました。コロナの感染状況を見ながらの絵本の貸し出しや、各施設内での工夫によるお便り配布などで絵本に親しむことができるよう啓発に努めました。	継続	所・園において、継続した読み聞かせを実施します。コロナ感染状況をみて適切な絵本の貸し出しや活動を実施し、さらに絵本に親しむ機会を啓発します。	継続	保育幼稚園総務課
16	(2)	イ	P24		【子どもの本の選定・収集の充実】 子どもの興味関心のある絵本、年齢や季節に応じた絵本を計画的に購入し、充実を図ります。	子どもの興味関心のある絵本や年齢や季節に応じた絵本を精選し、より絵本に親しめるように努めます。また、状況に合わせた感染症対策を継続していきます。	感染症対策に努めながら、子どもの興味関心のある絵本、年齢に応じた絵本の紹介に努めました。	継続	子どもの興味関心のある絵本や年齢や季節に応じた絵本を精選し、より絵本に親しめるように努めます。また、状況に合わせた感染症対策を継続していきます。	継続	保育幼稚園総務課
17	(2)	ウ	P24		【配慮(支援)を要する子どもへの読書環境の整備・読書機会の提供】 年齢に合わせた絵本だけでなく、配慮(支援)を要する子どもたちに合わせた絵本を選び、全体での読み聞かせ時に、みんなと一緒に楽しめる機会を設けます。	コロナ禍で感染防止を行いつつ、読み聞かせを行うなど新たな取り組みや試みを職員間で情報交換しながら取り組みを進めてまいります。	感染防止対策を実施しながら読み聞かせを行ったが、対策の影響により表現等の伝わりが十分ではありませんでした。	継続	感染対策の緩和により、従来どおりの読み聞かせを行いながら子どもたちが絵本に興味を持てるよう取り組んでまいります。	継続	発達支援課
18					全体での読み聞かせにおける必要な配慮とともに、個に応じて興味のある絵本を楽しめる対応を継続していきます。	配慮児を含めた集団の中で、個に応じた対応も実施しながら子どもの興味関心のある絵本の読み聞かせに努めました。	継続	全体での読み聞かせにおける必要な配慮とともに、個に応じて興味のある絵本を楽しめる対応を継続していきます。	継続	保育幼稚園総務課	
19	(3)	ア	P24	学校での推進	【小・中学校における読書の習慣化への取組】 日ごろから学校で子どもたちがさまざまな形で本に触れる機会を設けることで、読書活動の習慣化に取り組みます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティアが連携し、日頃から様々な形で本に触れる機会を設け学校図書館を活用した取組の充実を図ります。また、各教科等の授業で学校図書館の活用をすすめます。	小・中学校全校に配置しているスクールサポーターを対象に、学校図書館研修会を開催し、学校図書館の環境整備について有識者を招き、学校図書館の充実を図りました。	継続	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティアが連携し、日頃から様々な形で本に触れる機会を設け学校図書館を活用した取組の充実を図ります。また、各教科等の授業で学校図書館の活用をすすめます。	継続	学校教育推進課
20	(3)	イ	P24		【子どもの本の選定・収集の充実】 調べ学習や授業関連の本を収集するとともに、児童・生徒のリクエストを考慮しながら本の選定・収集をします。	児童生徒からのリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用します。また、司書教諭やスクールサポーターの交流をとおし、よりよい図書館環境について情報交流できる場を設定します。	各学校において子どものリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図りました。物流サービスについては、物流回数15回で年間436回、16,850冊の活用がありました。(前年度は物流回数15回で年間430回、15,230冊)	継続	児童生徒からのリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用します。また、司書教諭やスクールサポーターの交流をとおし、よりよい図書館環境について情報交流できる場を設定します。	継続	学校教育推進課
21	(3)	ウ	P25		【障害のある子どもへの読書機会の提供】 司書教諭等連絡会などで、障害のある子どもたちの読書状況について情報交換を行い、テイジール図書の利用について情報提供を行います。	司書教諭連絡会等で、全ての子どもが興味・関心を高め、楽しみながら読書できるようにするために考える機会をつくります。	スクールサポーター研修会において、子ども理解についての研修会を行い、支援の必要な児童生徒について理解を深めました。	継続	司書教諭連絡会等で、全ての子どもが興味・関心を高め、楽しみながら読書できるようにするために考える機会をつくります。	継続	学校教育推進課
22	(3)	エ	P25		【学校図書館運営体制の充実】 司書教諭・図書館担当職員・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が連携し、学校図書館の利用促進を図る取組を進めます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が各教科を圖書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員が学校図書館の見学・アドバイスも行き、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	学校と市立図書館が連携するための「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」を、校長会、司書教諭等連絡会、スクールサポーター研修会にて周知し、活用しました。	継続	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が圖書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスも行き、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	継続	学校教育推進課
23	(4)	ア	P25		市立図書館での推進	【子どもの本の選定・収集の充実】 年齢に応じた本など幅広く子どもの本を収集します。また、児童書と一般書の区別にとらわれず、中高生向けの図書の充実にも努めるとともに、電子媒体の活用についても検証します。	子どもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を精選し、より本に親しめる環境づくりに努めます。10代向け「イバハルコーナー」については、より利用されるよう、充実にも努めます。電子書籍については、利用実態を検証し、引き続き、収集更新を行い充実を図ります。	子どもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を計画的に選定・収集しました。また、10代向け「イバハルコーナー」については児童書・一般書担当が連携し、中高生の興味関心のある資料の配置に努めました。電子書籍については、収集更新を行い、子ども向けの調べもの本や、中高生向けの読み物など新たに489冊受入しました。	継続	子どもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を精選し、より本に親しめる環境づくりに努めます。10代向け「イバハルコーナー」については、より利用されるよう、周知および資料の充実にも努めます。電子書籍については、引き続き利用実態を検証し、収集更新を行い充実を図ります。	継続
24	(4)	イ	P26	【移動図書館による巡回】 市立図書館や分室から離れた地域を巡回するほか、イベントや子どもの集まる場所に移動図書館で巡回し、読書の機会を提供します。		図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、イベントや子どもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	図書館から離れた地域を定期的に巡回するほか、イベントや商業施設など子どもの集まる場所に巡回し、図書の閲覧・貸出・クイズを行うなど子どもたちに読書の機会を提供しました。	継続	図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、イベントや子どもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	継続	中央図書館
25	(4)	ウ	P26	【ブックリスト「おもしろい本みつけた」の作成・配付】 0歳～高校生までの年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリスト「おもしろい本みつけた」を継続して、作成し配付します。また、配付・設置場所をより広く追加するとともに、中高生向けの本の情報提供に努めます。		引き続き、ブックリスト「おもしろい本みつけた」及び中高生が選ぶ中高生向けブックリストの作成・配布を行います。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を年2回作成・配布しました。また中高生自身のおすすめ本を紹介した「中高生の推し本」を作成し、図書館や市内中学校・高校図書室で配布、図書館ホームページにも掲載しました。	継続	引き続き、ブックリスト「おもしろい本みつけた」及び中高生が選ぶ中高生向けブックリストの作成・配布を行います。中高生からおすすめ本を募る方法として、インターネット上のフォーム活用を検討します。	継続	中央図書館

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課	
26	(4)	エ	P26	【子どもの読書に関する相談】 問い合わせの多いテーマなどの本のリストを作成します。作成したリストは利用者の手に取りやすい場所に配置するなど、活用を図ります。 多様なテーマの特集を行い、子どもの読書に関する相談・レファレンスを充実します。 また、図書館ホームページの「子ども向け調べものリンク集」についても、随時見直しを行うとともに、活用についての周知に努めます。	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるような本のリストを作成し、活用されるように工夫します。 新刊や季節の本以外にも、関係課と連携し、多様なテーマの特集を行います。 学校と連携し、「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、中条図書館と水尾図書館で調べる学習に関する講座を開催しました。(3回、11人) また、中央図書館では「図書館を使いこなそう講座」の中で子ども向けの本の探し方について説明しました。(1回、7人)	問い合わせの多いテーマや、季節の本など、特集コーナーの設置に合わせて本のリストを作成し、ホームページに掲載しました。 学校と連携して「第5回茨木市調べる学習コンクール」を開催し、中条図書館と水尾図書館で調べる学習に関する講座を開催しました。(3回、11人) また、中央図書館では「図書館を使いこなそう講座」の中で子ども向けの本の探し方について説明しました。(1回、7人)	継続	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるような本のリストを作成して職員で共有し、ホームページに掲載するなど活用されるよう工夫します。 学校と連携して「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、中央図書館で本の探し方についての講座を開催します。 「子ども向け調べものリンク集」についても、随時見直しを行い、更新します。	継続	中央図書館
27	(4)	オ	P26	【「おはなし会」の充実】 図書館や保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等でおはなし会を開催します。 また、随時、開催場所、内容、派遣先や派遣回数を見直しを行い、より参加しやすい条件整備に努めます。	感染対策を講じながらおはなし会を開催します。 図書館では引き続き、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいおはなし会」、幼児と小学生対象のおはなし会を開催します。 新たに私立保育園等へおはなし会ボランティアを派遣し、おはなし会を開催します。 おはなし会の開催時間について、子どもの生活に適切な時間帯、開催時間を検討します。また参加者の少ないおはなし会について開催時間等の検証を引き続き行います。	中央・各分館で、感染対策を講じながら、中央図書館・分館で、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいおはなし会」、幼児と小学生対象のおはなし会を実施しました。 また、新たに私立の保育園(園)等へのおはなし会ボランティアの派遣を開始しました。 開催回数 中央・分館 ちいさい子 60回 953人 幼児・小学生 74回 1,090人 派遣 80回 5,003人 (うち私立新規 15回 963人)	拡充	図書館では引き続き、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいおはなし会」、幼児と小学生対象のおはなし会を開催します。 保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等へおはなし会ボランティアを派遣し、おはなし会の開催時間について、適切な時間帯や開催時間等の検証を引き続き行います。	継続	中央図書館
28	(4)	カ	P26	【講座・子ども向け行事等の開催】 図書館の利用促進を図るため、市立図書館を利用したことのない子どもの利用のきっかけとなるような取組を各図書館で行います。 保護者と子どもと一緒に参加できる読み聞かせ講座や子どもの本の講座等、保護者・児童のニーズに合わせた内容・日程の講座や行事を開催します。	オンライン開催なども取り入れながら、図書館の新規利用や来館促進につながる行事や講座を開催します。	中央・各分館で、感染対策を講じながら、保護者と子どもと一緒に参加できる読み聞かせ講座や工作などの行事を開催しました。 ・ブックスタートフォローアップ読み聞かせ講座 4回 81人 ・子どもの読書にかかわる人材育成のための講座 1回 26人 ・読書感想文の書き方講座(オンライン開催) 配信期間29日 定員200人 総再生回数556回 ・工作等 8回 329人 ・子どもの本交換会 3回 234人 ・図書館ガチャ(10/26~11/6、3/10~19) 1,008人	継続	保護者と子どもと一緒に参加できる講座や、図書館を利用したことのない子どもの来館のきっかけになるような行事を各図書館で開催します。	継続	中央図書館
29	(4)	キ	P27	【子ども向け広報の充実】 ちらしやポスターによる広報を行うとともに、市立図書館ホームページからも、行事のお知らせや利用案内が容易に検索できるよう、情報発信に努めます。また、広く呼びかけるためSNS等も活用します。	行事案内ちらしの配付については、引き続き学校園等に協力の依頼やつどいの広場等へも配布し、図書館に来館しない子どもや保護者への周知に努めます。 図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNSなどで、子ども向けの利用案内や行事案内を充実します。	行事案内ちらしについて、図書館内での配付だけでなく、近隣の学校園やつどいのひろば等に協力を依頼し、図書館に来館しない子どもや保護者への周知に努めました。 また、図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNS、いはらび、地域のフリーペーパーなど様々な媒体で、子ども向けの利用案内や行事情報を発信しました。	継続	行事案内ちらしの配付については、引き続き学校園等に協力の依頼やつどいの広場等へも配布し、図書館に来館しない子どもや保護者への周知に努めます。 図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNSなどで、子ども向けの利用案内や行事案内を充実します。	継続	中央図書館
30	(4)	ク	P27	【すべての子どもが利用しやすい環境づくり】 母語が日本語でない子ども向けに、外国語で書かれた絵本を収集するとともに、大阪府立図書館や他市の図書館で所蔵している外国語の本についても情報提供を行います。また、外国語での読み聞かせやおはなし会を開催します。 障害のある子ども向けに、テイジー図書やサビエの周知・利用促進に努めます。	外国語で書かれた絵本の収集について、全館で計画的に進めます。LLブックや子ども向けテイジー、電子書籍について広報いばらきや図書館ホームページなどで利用方法を含めた周知に努めます。 関係課と連携し茨木在住の外国人の子どもの人数や図書館に対するニーズの把握、及び外国語での読み聞かせを検討します。	外国語で書かれた絵本について、おにクル開館準備用としてクラウドファンディングを実施し、年度未までに275冊購入しました。(中国語103冊、韓国語50冊、英語50冊、ベトナム語42冊、フィリピン語14冊、他16冊) またLLブック(日本語が母語でない子どもや障害のある子どもにも優しく読めるよう工夫してつくられた本)を、新たに15冊購入しました。 中条図書館で英語絵本の読み聞かせを開催しました。 1回 20人 大阪府との共催で、イオンモール茨木にて「いろいろなことばのえほんのひろば」を開催し、多言語の絵本や読み聞かせに触れる機会を提供しました。 1回 295人	拡充	外国語で書かれた絵本の収集について、引き続き全館で計画的に進めます。特におにクルぶっくばーくでは、英語以外の外国語で書かれた絵本も多く提供し、その周知・利用促進に努めます。 LLブックや子ども向けテイジー、電子書籍について、広報いばらきや図書館ホームページなどで利用方法を含めた継続的な周知に努めます。また、関係課と連携した情報提供の方法について検討します。	拡充	中央図書館
31	(4)	ケ	P27	【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 図書館では、川端康成や富士正晴の作品を紹介するほか、郷土の作家を子どもたちに身近に感じてもらうため、現在活躍している本市にゆかりのある作家とその作品等についても、幅広く紹介し、親しむ機会を提供します。	現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について、図書館ホームページ等で子どもたちに親しむを感じてもらえるような情報提供に努めます。	10月に開催したイベント「BOOK TRAVEL 2022」において移動図書館が出勤し、本市ゆかりの作家や作品についての「文学クイズ」を実施し、子どもを含め351名の参加がありました。 図書館ホームページでの情報提供については、取り組むことができませんでした。	継続	イベント時に本市ゆかりの作家や作品についてのクイズを実施するなど、子どもたちの興味関心を高める情報提供に努めます。 また、現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について情報収集を行い、図書館ホームページで子どもたちに情報提供します。	継続	中央図書館
32	(4)	コ	P27	【「子ども読書の日」の普及】 「子ども読書の日」の普及に努め、「子どもの読書週間」におはなし会や子ども向け行事を開催し、広報等で、関連行事としてのPRを行い、子どもの読書活動の推進を図ります。	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせて、おはなし会や子ども本の交換会などを開催します。全館共通の行事も検討し「子ども読書週間」のPRに努めます。	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせて、おはなし会や子ども本の交換会などを開催しました。また、文部科学省作成の啓発ポスターを市内の公共施設や保育園等に配布し、PRに努めました。	継続	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせて、おはなし会や子ども本の交換会などを開催します。複数館での行事の連続開催や、啓発ポスターの掲示など、「子ども読書週間」のPRに努めます。	継続	中央図書館

市立図書館での推進

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課		
【基本方針Ⅱ】 関係機関の連携と人材の育成											
33	(1)	ア	P28	【団体貸出の利用促進】 地域で子どもが集まる施設や保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校等に対して、中央図書館と4つの分館が団体貸出を行い、子どもたちに多様な図書を提供します。また、団体貸出の活用方法等の周知に努めます。	校長会・教頭会や図書館ホームページ、広報いばらきで団体貸出の活用について周知し、地域の団体等への活用方法の周知や利用促進は進みませんでした。	継続	校長会・教頭会や図書館ホームページ、広報いばらきで団体貸出の活用について周知し、地域の団体等への活用方法の周知や利用促進に努めます。	継続	中央図書館		
34					団体貸出の手順等について機会をとらえて学校や図書室担当者に周知し、利用促進を図ります。	令和4年度も団体貸出の手順を学校に周知し、その結果中央図書館と小・中学校を巡回する物流サービスが436回、利用されました（前年度は430回）。	継続	団体貸出の手順等について機会をとらえて学校図書館担当者に周知し、利用促進を図ります。	継続	学校教育推進課	
35	(1)	イ	P28	【ブックリスト「おもしろい本みつけた」の活用】 年齢に応じた、市立図書館司書おすすめの本を紹介したブックリスト「おもしろい本みつけた」を多くの人の目にふれるよう、さまざまな施設に配布します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配布するとともに、ホームページにも掲載します。乳幼児と保護者が集まる場所での配布など、保育所等に通園していない子どもたちへの配布方法については引き続き検討します。	継続	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配布するとともに、ホームページにも掲載します。乳幼児と保護者が集まる場所での配布など、保育所等に通園していない子どもたちへの配布方法については引き続き検討します。	継続	中央図書館		
36	(1)	ウ	P28		【読み聞かせやおはなし会の開催】 保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含め子どもの集まる場所で、ボランティアによる読み聞かせを行います。また、開催等の情報提供に努めます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながらおはなし会を開催します。開催の周知については、いばらきや地域情報サイトへの定期的な掲載依頼に努めます。	継続	保育所（園）・幼稚園・認定こども園・小中学校等の施設長の会議でおはなし会ボランティアの派遣について周知に努めました。依頼のあった保育所（園）・幼稚園・認定こども園・小中学校・子育て支援センターなどへ、おはなし会ボランティアを派遣しました。新たに私立の保育所（園）・幼稚園・認定こども園への派遣も開始しました。	継続	保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含め子どもの集まる場所で、ボランティアによる読み聞かせを行います。イベントでのおはなし会開催の周知については、広報いばらきや市公式SNS、いばらきや地域情報サイトへの定期的な掲載依頼に努めます。	継続
37	(1)	エ	P28	【市立図書館の見学、職場体験】 中央図書館と4つの分館で、保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。		小学校の図書館へのお見学を実施します。図書館を紹介し、利用促進につなげます。中学校から図書館への職場体験を実施し、生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるような機会にします。	継続	小学校の図書館へのお見学を実施します。図書館を紹介し、利用促進につなげます。中学校から図書館への職場体験を実施し、生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるような機会にします。	継続	学校教育推進課	
38	(1)	エ	P28		保育所（園）・幼稚園・認定こども園、小学校からの図書館見学および中学生の職場体験を、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら実施します。	1回の受入人数の制限を行い、中央・中条・水尾・庄栄図書館で図書館見学を受け入れました。幼稚園2園 113人、小学校3年生 16校 1227人 小学校3年生以外 4校 204人 職場体験については、中学校1校11人を受入れました。また、中学校2校10人の図書館インタビューを受け入れました。	継続	中央図書館と4つの分館で、保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。	継続	中央図書館	
39	(1)	オ	P29	【学校と市立図書館との連携】 「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」に基づき、市立図書館司書が、学校訪問を行い、司書教諭及びスクールサポーターに情報提供を行うほか、意見交換や相談に応じます。また、司書教諭やスクールサポーターの連絡会に出席し、個々の学校の取組についての情報収集を行い、連携につなげます。	読書活動においても小・中学校間の連携を進め、研修会を持ち、市立図書館の利用の周知を行い、学校と市立図書館との連携を深めます。学校と市立図書館が連携できることについての周知を様々な場面で進めます。市立図書館と連携して「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、全国コンクールにも応募します。	継続	司書教諭等連絡会や、スクールサポーター研修に市立図書館の職員も参加し、学校と市立図書館との連携を深めます。学校と市立図書館が連携できることについての周知を様々な場面で進めます。「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、全国コンクールにも応募します。	継続	学校教育推進課		
40					図書館職員による小・中学校の図書館の訪問や、スクールサポーター連絡会への出席をとおして相互に情報提供を行うなど、司書教諭やスクールサポーターと図書館職員の連携に努めます。	図書館職員が学校図書館を訪問し、情報提供や意見交換を行いました。訪問数 小学校13校 中学校5校 また、スクールサポーター研修会に職員が参加し、情報提供や交流を行いました。学校図書館担当教職員やスクールサポーター対象に年2回発行している「ねっとわーくだより」では、「図書館WEBサービスの案内と活用方法について」や「学校訪問時に見かけた図書室の工夫」等について情報提供しました。	継続	図書館職員による小・中学校の図書館の訪問や、スクールサポーター連絡会への出席をとおして相互に情報提供を行うなど、司書教諭やスクールサポーターと図書館職員の連携に努めます。	継続	中央図書館	

令和4年度子ども読書活動推進の取組実績と令和5年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和4年度取組内容等	令和4年度取組の実績と課題等	令和4年度 取組区分	令和5年度取組内容等	令和5年度 取組区分	担当課		
41	(1)	カ	P29	連携による取組	【ボランティアグループ等の情報提供】 朗読や読み聞かせのグループ等についての情報を収集し、保育所（園）・幼稚園・認定こども園のほか、子育て関連施設に情報提供を行います。	朗読や読み聞かせグループについての情報収集、情報提供は進みませんでした。情報提供の方法について検討する必要があります。	継続	朗読や読み聞かせグループについて情報を収集し、地域の保育所（園）や子育て関連施設へどのように伝えられるか検討します。	継続	中央図書館	
42	(1)	キ	P29		【生涯学習出前講座の実施】 市立図書館司書が、読み聞かせについての講座や、図書の修理実演、市立図書館の利用案内等を行います。図書館ホームページで過去の実施内容や、申し込み方法を連携するなど情報発信に努めます。	メニューを増やすなど、出前講座の充実を図ります。各館にリーフレットを設置したり、ホームページに案内を掲載するなど周知に努めます。	出前講座の利用はありませんでした。各館でのリーフレット設置や図書館ホームページへの案内掲載等の周知のほか、子育て関連施設等への情報提供についても検討が必要です。	継続	各館でのリーフレット設置や図書館ホームページへの案内掲載等の周知のほか、子育て関連施設等への情報提供について関係課と連携して取り組みます。	継続	中央図書館
43	(1)	ク	P29		【地域団体・ボランティアのネットワークづくり】 子どもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	令和3年度作成の、地域の子育て関連団体の活動内容について、図書館が連携・協力できる一覧表を活用し、おはなし会ボランティアの派遣や団体貸出の案内など図書館サービスの情報提供に努めます。	おはなし会ボランティアの派遣や団体貸出の案内など図書館サービスの情報提供に努めました。	継続	子どもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、引き続き情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	継続	中央図書館
44	(1)	ケ	P29		【関係機関、地域団体、ボランティアとの連携・協力】 それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実践します。また、新たに連携して効果的に子ども読書活動を推進できる取組を検討します。	コロナ禍をふまえ、安全を考慮しながら、地域の関連機関やボランティア、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実施します。	ボランティアグループと協働して、工作や講座など子ども読書活動推進につながる行事を実施しました。地域の関連機関との連携については、引き続き検討が必要です。	継続	地域の関連機関やボランティア、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実施します。	継続	中央図書館
45	(2)	ア	P30		【保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術の向上】 保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術向上のため、研修や情報交流を行います。	今後も園内研修を通して職員間で意見交流や情報交流を行い、所・園内における読み聞かせをさらに充実したものにしていきます。	所・園内研修などを通して、絵本の読み聞かせの充実に向けてきました。	継続	今後も所・園内研修を通して職員間で意見交流や情報交流を行い、所・園内における読み聞かせをさらに充実したものにしていきます。 【具体的な研修について】 ・「絵本の読み聞かせについて」（保育所） ・「実技研修・絵本について」（幼稚園）	継続	保育幼稚園総務課
46	(2)	イ	P30		【学校図書館に関わる人材の知識・技術の向上】 定期的に研修を行い、司書教諭、スクールサポーター、学校図書館ボランティアの知識・技能の向上に努めます。	研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。	小中学校の教員の研修会で、学校図書館を使った授業の実践報告を行いました。	継続	研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。	継続	学校教育推進課
47	(2)	ウ	P30		【児童サービス担当職員のスキルアップ】 図書館内で研修を行うとともに、外部研修に積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い図書館内で職員研修を行うとともに、オンライン研修など外部研修にも参加し、知識・技能の向上に努めます。	図書館に新しく配属された職員に対し、本市の子ども読書活動推進について研修を行いました。外部研修やオンライン研修に積極的に参加し、知識・技能の向上に努めました。 11回 12人	継続	図書館内で職員研修を行うとともに、オンライン研修など外部研修にも積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	継続	中央図書館
48	(2)	エ	P30		【おはなし会ボランティアの技術向上】 おはなし会ボランティアの技術向上のため、定期的に研修会を実施します。	ボランティアの技術向上のため研修会を実施します。また、継続的に活動していくため、おはなし会ボランティア入門講習会を開催し、人材育成に努めます。	ボランティアの技術向上のため研修会を実施しました。 1回 参加者 42人 新たな活動の担い手を募集するため、おはなし会ボランティア入門講習会を開催しました。 全5回 参加者 11人（ボランティア登録 10人）	継続	ボランティアの技術向上のため研修会を実施します。	継続	中央図書館
49	(2)	オ	P30		【研修会の情報提供】 府立図書館の研修会等のお知らせを学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供しました。	継続	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	継続	中央図書館